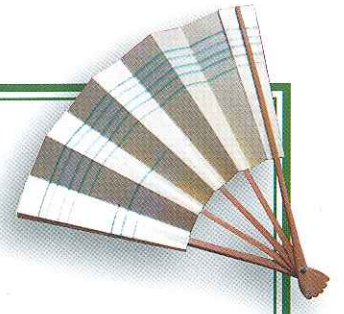


全く初めての方、大歓迎です。

講座番号・講座名	月・日	曜日	時間	対象	定員	講師	内容	持参品・注意点
①篠 笛 しのぶえ	8/2	水	18:30～20:00	小学5年生以上	24	浩龍：桜笛会主宰 大森 浩志	篠笛は、一本の竹で作られた素朴な楽器です。 楽譜は、数字表記ですから五線譜が苦手な人でも大丈夫です。	—
②華 道 かどう	8/3	木	15:30～17:00	小学生以上	24	桑原専慶流教授 宮本 京子	お花に興味のある方なら、どなたでも大丈夫です。最初に先生がお手本を生けますので、それを参考に自分らしく生けてみてください。	花材費の一部として受講料とは別に500円 ご負担いただきます。花材はお持ち帰り できます。
③折り紙 おりがみ	8/3	木	18:30～20:00	小学生以上	24	日本折り紙協会認定折り紙講師 片岡 元子	折り紙は、平安時代より行われ、今では世界各国で親しまれて います。作品を楽しみながら折りましょう。	はさみ、のり、筆記用具
④能 楽 のうがく	8/4	金	15:30～17:00	小学生以上	24	観世流能楽師 林 宗一郎	ユネスコの文化遺産に日本で最初に登録された我が国を代表 する伝統芸能です。能楽の基本、謡いや仕舞を学びましょう。	白足袋又は白のソックス
⑤雅 楽 ががく	8/4	金	18:30～20:00	小学5年生以上	24	岡山楽所 雅楽師 山田 貫助	雅楽は、宮廷や神社などで演奏される厳かな音楽です。 ^{ひらりき} 箏 ^{りゅうてき} や龍笛 ^{みかぐらうた} 、御神楽歌、舞などに挑戦してみましょ	白足袋又は白のソックス 舞希望の方は、扇(舞扇又は白扇)
⑥花 結 び はなむすび	8/5	土	15:30～17:00	小学5年生以上	24	日本結び文化学会会員 中村 早夕理	日本には、古くから「結び」の文化があり、実用と装飾を兼 ねた多種多様の結びが行われています。伝統の結びを体験し てみましょう。	ひも代の一部として受講料とは別に500円 ご負担いただきます。ひもはお持ち帰り できます。
⑦きもの(女性) 着付け・着せ付け きつけ・きせつけ	8/6	日	16:30～18:00	小学5年生以上	24	むつみ京都総合学院長 吉井 睦美	簡単に着られるゆかたの着付けを学びましょう。子どもさん、 お孫さんなど自分以外の人への着せ付けも学べます。	ゆかた、半巾帯、前板、だてメ、肌着、 ひも(2本) ※注1参照
⑧日本舞踊 にほんぶよう	8/6	日	18:30～20:00	小学生以上	24	藤間流師範 藤間流藤盛会会員 藤間 陽女哉	日本舞踊を学ぶと自然に優雅な仕草が身につきます。 着物が自分で着られない人にも、お着付けいたします。	着物(ゆかたでも可)、半巾帯、ひも(2本)、 白足袋、扇(あれば) ※注2参照
⑨茶 道 さどう	8/7	月	① 16:00～17:30 ② 18:00～19:30	小学生以上	各時間帯 24	茶道裏千家教授 堀田 宗喜 就実大学・短期大学茶道部	お茶会に行ったときの作法、あいさつの仕方、お菓子や抹茶 のいただき方など、初歩の初歩を学びます。	履き替え用のソックス
⑩ 鼓 つづみ	8/8	火	18:30～20:00	小学生以上	24	雛子桜友会主宰 望月 太津友	鼓は、日本舞踊や歌舞伎でひととき異彩を放つ楽器です。 あの“ボン”という音をうまく出してみましょう。	白足袋又は白のソックス
⑪ 琴 こと	8/9	水	15:30～17:00	小学生以上	24	箏曲三上社副宗家 三上 澄之	お正月に流れてくるお琴の音に魅了された人は多いでしょう。 「春の海」などでおなじみの和楽器です。	—
⑫三味線(民謡) しゃみせん(みんよう)	8/9	水	18:30～20:00	小学5年生以上	24	民謡みずほ倶楽部主宰 田中 みずほ	うたの国、日本。大和の時代から生活とともにあった節に伴 奏をつけたのが民謡。三味線で民謡を演奏してみましょ	正座で行います。 日本てぬぐい1本
⑬香 道 こうどう	8/28	月	① 16:00～17:00 ② 17:15～18:15 ③ 18:30～19:30	小学生以上	各時間帯 24	志野流香道教授 中村 圭江	室町時代から続く香道の初級編、香り当てゲームの「組香」 を行います。	香水を着けることは避けてください。 白足袋又は白のソックス
⑭煎 茶 せんちゃ	8/29	火	15:30～17:00	小学5年生以上	24	一茶庵直門教授 赤松 玉女	玉露の茶葉を使い、冷たいお茶を味わいます。舌の上を転が す少量のお茶、「煎茶」の愉しみの世界に出会ってください。	白足袋又は白のソックス
⑮礼 法 れいほう	8/29	火	18:30～20:00	小学5年生以上	24	全日本作法会家督 吉井 睦美	マナーの基本は、あいさつです。立ち方、座り方など和室や 洋間での作法の違い、お座布団のマナーも学びます。	白足袋又は白のソックス

注1：①小中学生は、肌着の代わりに体操服でも結構です。
②着せ付けを学ばれる方は、着せ付けてもらう人と同伴で来てください。
注2：日本舞踊で、着物を自分で着られない方は、前の講座「きもの着付け」を一緒に受講してください。
きもの着付けを習った後、引き続き日本舞踊を受講してください。
それが無理な方は、特別にお着付けいたしますので、1時間前に来てください。



岡山後楽園 和の学校

- 会 場 岡山後楽園 ^{かくめいかん} 鶴鳴館 (冷房あります。)
- 受 講 料 小中高生 300円 ・ 一般 500円
※華道、花結びは材料費を別にご負担いただきます。
- 入 園 料 別途必要です。
(ただし、8月4日(金)は、浴衣デーにつき、17時以降、浴衣(和装)で入園される方は無料です。)
- 持 参 品 当日、ハガキ(参加証)をご持参ください。
なお、各講座で必要なものをご確認の上、ご参加ください。
- 申込方法 ハガキ、FAX、電話またはEメールでお申し込みください。
- 申込締切 それぞれ開催日の1週間前の日。
(ただし、定員に達し次第締め切ります。また、締切日を過ぎても定員に満たない場合は、引き続き募集をいたしますので、お問い合わせください。)

【申込み・問合せ先】

(公財) 岡山県郷土文化財団
〒700-0822 岡山市北区表町1丁目7-15-702
TEL 086-233-2505 (平日の10:00~17:00のみ)
FAX 086-232-4329
E-mail: o-bunka@utopia.ocn.ne.jp

.....切・り・取・り.....

岡山後楽園 和の学校 申込書

コピーをとるなどして、ご利用ください。

希 望 講座番号		受 講 日 日	希望の時間 (茶道、香道のみ)	
住 所	〒 電話番号 () —			
氏 名		年 齢	学 歳 年	小・中・高 年
注：日本舞踊希望の方で、着物を着 せてほしいかどうか、右のいず れかに✓をつけてください。		<input type="checkbox"/> 着せてほしい <input type="checkbox"/> きもの着付け講座を受講して、そのまま 日本舞踊の講座に参加する <input type="checkbox"/> 着ていく		

※親子、兄弟姉妹での申し込みの場合、氏名、年齢等がそれぞれわかるようにご記入ください。